

営業品目

- 消波根固用ブロックの鋼製型枠貸与
 - コーケンブロック®(消波・根固用ブロック)
 - セッカブロック®(河川用・根固被覆ブロック)
 - アレートエイト®(海岸用・根固被覆ブロック)
 - セツカール®(湾曲階段護岸用ブロック)
- コンクリート魚礁の鋼製型枠貸与
 - コーケン魚礁ブロック(コンクリート一体打ち魚礁ブロック)
 - コーケンテクリーフ®(コンクリート一体打ち魚礁ブロック)
- 多目的藻場礁
 - カナクラブロック®(独立行政法人水産研究・教育機構共同特許)
- 土木資材の販売
 - コーケンシート®(ポリエステル長繊維不織布)
 - コーケン防草シート(ポリエステル長繊維不織布)
 - e-ボランス(リサイクルポリエステル長繊維不織布・軟弱路床対策)
 - コンプトーン®(布製型枠)
 - マリシーン®(高強度織布)
 - コーケン遮水シート®(河川堤防用複合遮水シート)
 - コーケンEV遮水シート(河川堤防用環境配慮型複合遮水シート)
 - エアレックスシート(コンクリート型枠用透水性シート)
 - Qマット(コンクリート用湿潤・保温養生マット)
 - FPシート(土砂吸出し防止材)
 - スーパーかせんカゴ(多自然型・次世代型護岸材)
 - 防鳥・防球ネット(高耐候・高耐久リヒレン使用防鳥・防球ネット)
 - 防風・防砂・防塵・防雪・防波 柵(風・砂・粉塵・雪・波から安全を守る柵)
 - コマシート(消波・根固ブロック養生シート)
 - コマコート(消気泡硬化型コンクリートはくり剤)
 - ウォールスペーサー(自重ロック式鉄筋スペーサーブロック)
 - 連続遮水壁(折り畳み式水防壁)
 - ライトフィルブロック(発泡ポリスチレンEPS軽量盛土)
 - アスベスト廃棄袋(ヒートシール加工品)
 - 土No袋(水で膨らむ緊急用土のう袋)
 - Wボード(環境にも優しいウッドプラスチック製敷板)
 - エムコール(道路舗装補修材)
 - ポーソーシール(道路舗装補修材)
 - その他土木資材
- その他の販売
 - サバイバルフーズ(長期保存非常用食品)



日本コーケン株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-7 (ベルリビル) ☎ 03-3501-1010 (代)

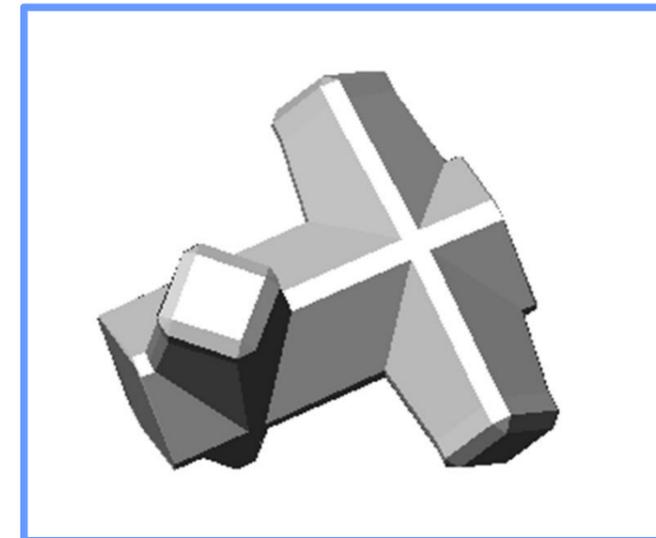
<http://www.n-kohken.co.jp>

北日本支店	(札幌) 担当地域 北海道	☎ 011-271-4555
	〒060-0004 札幌市中央区北4条西6-1-1 (毎日札幌会館)	
東日本支店	(仙台) 担当地域 東北	☎ 022-227-2370
	〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-12 (GMビルディング)	
中日本支店	(東京) 担当地域 関東甲信越・富山・石川	☎ 03-3595-3595
	〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-7 (ベルリビル)	
	(名古屋) 担当地域 東海・近畿・福井	☎ 052-930-6556
	〒461-0004 名古屋市東区葵3-24-2 (第5オアシスビル)	
西日本支店	(福岡) 担当地域 中国・四国・九州・沖縄	☎ 092-432-9600
	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-11-15 (博多駅東口ビル)	

事務所・駐在所 青森・岩手・新潟・愛媛・高知・長崎・鹿児島

詳細についてのお問合せは、上記までご連絡下さい。

コーケンブロックL形

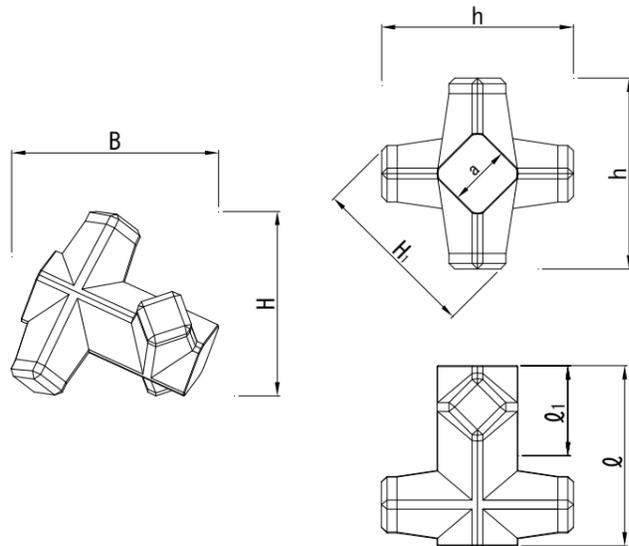


日本コーケン株式会社

コーケンブロックL形の特長

主に河川の根固工、水制工工事での経済性向上を目的とし開発しました。
コーケンブロックL形は、コーケンブロック標準形2単位の脚と軸を伸ばし、空隙率を62%にすることで、経済的な断面を構築し空m³発注に対しても対応が出来ます。

形状・規格・諸元・基本寸法



規格	種別 (t級)	質量 (t)	重量 (kN)	体積 (m ³)	型枠面積 (m ²)	基本寸法 (m)						単位長 (m)
						B	H	H ₁	a	h	l	
L2t	2.0	2.111	20.70	0.918	6.97	1.80	1.63	1.48	0.55	1.69	1.59	0.79
L4t	4.0	4.146	40.66	1.803	10.88	2.25	2.03	1.85	0.70	2.11	1.99	0.99
L5t	5.0	5.677	55.67	2.468	13.29	2.52	2.25	2.04	0.77	2.33	2.20	1.09

基本設計

規格	種別 (t級)	ブロック1個高さ H (m)	2層厚 T (m)	100空m ³ 当りの個数
L2t	2.0	1.63	2.20	41.39
L4t	4.0	2.03	2.80	21.08
L5t	5.0	2.25	3.10	15.40

空隙率

62%

個数計算式
$$N = \frac{V \cdot (1 - \text{空隙率})}{v}$$

ここに、
N : 所要ブロック個数 (個)
V : 施工体積 (m³)
v : コーケン1個の体積 (m³)

○所要質量算定

理論式

転倒に対する安定条件

$$M > \frac{C_D \cdot \gamma_0 \cdot A \cdot V^2}{(1 - \gamma_0 / \gamma) \cdot 2g} \cdot \frac{l_a}{l_v}$$

ここに M : ブロック所要質量 (t)
C_D : 抵抗係数 C_D = 1.1
A : 射影面積 (m²) A = 2.77l₁²
l₁ : 単位長 (m) (P.1の表参照)
V : 設計流速 (m/sec)
γ₀ : 水の密度 (1.0t/m³)
γ : コンクリートの密度 (2.3t/m³)
g : 重力加速度 (9.8m/sec²)
l_a : ブロックの重心までの距離 (m)
l_v : 流水の中心までの高さ (m)
(l_a/l_v = 2.9)

護岸の力学設計法

$$M > a \left(\frac{\gamma_0}{\gamma - \gamma_0} \right)^3 \cdot \frac{\gamma}{g^3} \left(\frac{V}{\beta} \right)^6$$

※ 現地状況・配列等により注意が必要です。
設計の際には、当社担当まで連絡下さい。

ここに M : ブロック所要質量 (t)
a, β : ブロック形状による係数
(摩擦係数 μ = 0.65の時)
a = 2.31 β = 4.3 (群体)、1.0 (単体)
γ₀ : 水の密度 (1.0t/m³)
γ : コンクリートの密度 (2.3t/m³)
g : 重力加速度 (9.8m/sec²)
V : 設計流速 (m/sec)

製作ヤード

以下の計算は一般的なものであり製作現場の条件により異なります。

$$S = S_1 + S_2 + S_3 + S_4 + S_5$$

S : 製作ヤードの必要面積 (m²)

S₁ : 打設ヤードの必要面積 (m²)

$$S_1 = n \cdot (l_x + i) \cdot (h + i)$$

S₂ : 転置ヤードの必要面積 (m²)

$$S_2 = S_1$$

S₃ : 仮置ヤードの必要面積 (m²)

$$S_3 = n \cdot (l_x + i) \cdot (R - 2) \cdot h_1$$

S₄ : 打設用道路面積 (m²)

$$S_4 = n \cdot (l_x + i) \cdot j$$

S₅ : まわり道路面積 (m²)

$$S_5 = \frac{S_1 + S_2 + S_3 + S_4}{n \cdot (l_x + i)} \cdot k$$

ここに

N : ブロック製作数 (個)

n : 型枠準備組数 (組)

R : 型枠回転数 (N/n)

i : 余裕幅 (m)

l_x : ブロック長さ (m)

h : ブロック幅 (m)

h₁ : 仮置き幅 (m)

j : 打設用道路幅 (m)

k : まわり道路の幅員 (m)

i (m)	L2	0.5
	L4, L5	0.8
j (m)	直打設	8.0
	受打設	6.0以上
k (m)	4.0 ~ 6.0	

l _x (m)	h (m)	h ₁ (m)
h	h	h

hはP.1の図表参照

